

「はたらき」を化学する

# 2015年度4-9月期 決算説明資料

三洋化成工業株式会社  
代表取締役社長 安藤 孝夫

<http://www.sanyo-chemical.co.jp/>  
コード番号:4471



## <注意事項>

この資料に記載している金額は表示単位未満を切り捨てで、その他、比率等は表示単位未満を四捨五入しております。

## <免責事項>

この資料には、2015年11月12日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測等が含まれています。世界経済・競合状況・為替の変動・原料価格の動向等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

## <IRに関するお問い合わせ>

三洋化成工業株式会社 広報部

TEL 075-541-4312

FAX 075-551-2557

E-mail [pr-group@sanyo-chemical.com](mailto:pr-group@sanyo-chemical.com)

# 会社概要

創 立:1949(昭和24)年11月1日

本 社:京都市東山区

資 本 金:13,051百万円

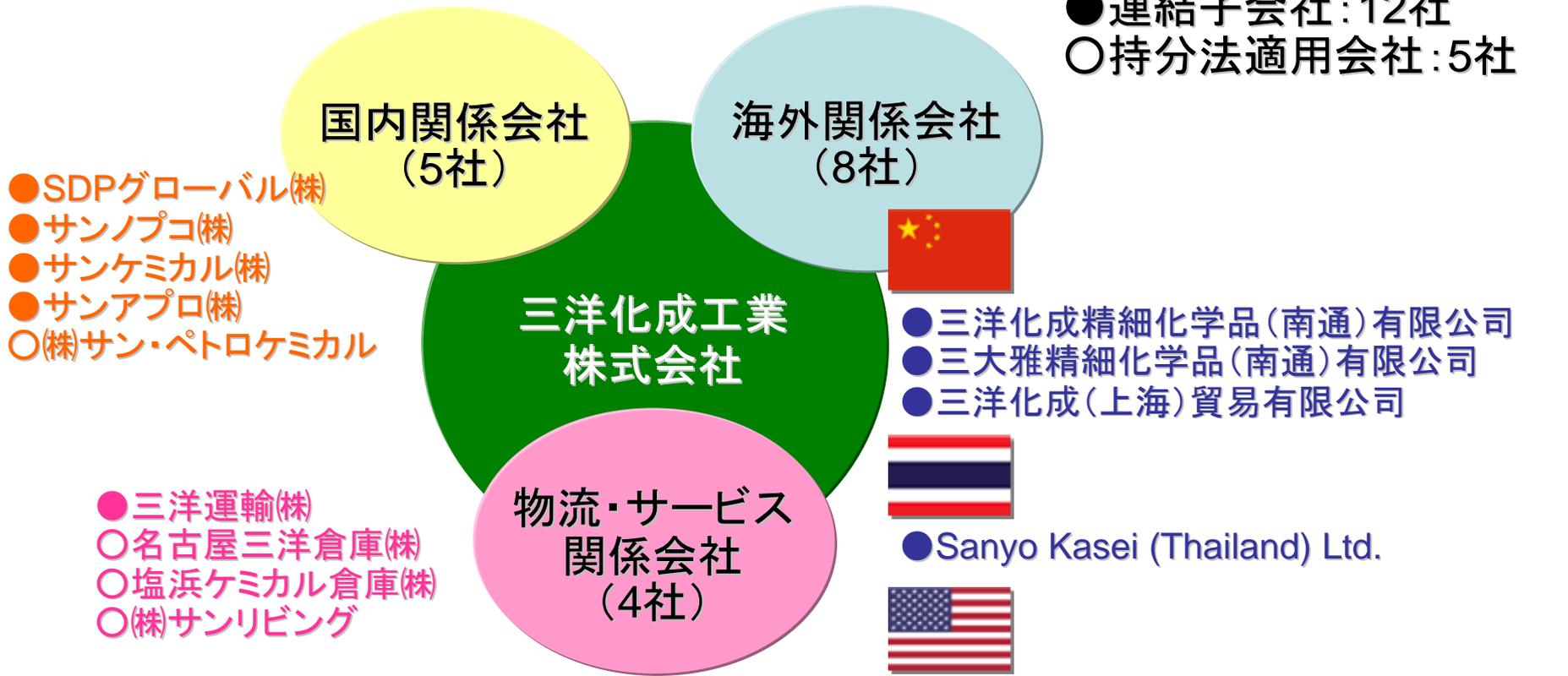
国内営業所:東京、大阪、名古屋、広島、福岡、富山

国内工場:名古屋、衣浦、鹿島、京都、川崎(サンケミカル)

従業員数:1,974名(連結)[2015年9月30日現在]

事業内容:約3,000種のパフォーマンス・ケミカルス  
(機能化学品)の製造・販売

# 三洋化成グループ



● 連結子会社: 12社  
○ 持分法適用会社: 5社

- SDPグローバル(株)
- サンノプコ(株)
- サンケミカル(株)
- サンアプロ(株)
- (株)サン・ペトロケミカル

- 三洋運輸(株)
- 名古屋三洋倉庫(株)
- 塩浜ケミカル倉庫(株)
- (株)サンリビング



- 三洋化成精細化学品(南通)有限公司
- 三大雅精細化学品(南通)有限公司
- 三洋化成(上海)貿易有限公司



- Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.



- SANAM Corp.
- Sanyo Chemical & Resins, LLC
- Sanyo Chemical Texas Industries, LLC
- Sunrise Chemical LLC

その他の子会社・関連会社:

- SDP GLOBAL (MALAYSIA) SDN.BHD.
- 韓国三洋化成(株)
- 台湾三洋化成股份有限公司
- SAN NOPCO (SHANGHAI) TRADING Co., Ltd.
- SAN NOPCO (KOREA) LIMITED
- DAXIANG INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) Co., Ltd.

# 国内生産拠点



京都工場・本社・研究所  
(東山区、約2.6万m<sup>2</sup>)



鹿島工場  
(茨城県神栖市、約13.0万m<sup>2</sup>)



名古屋工場  
(愛知県東海市、約10.0万m<sup>2</sup>)



衣浦工場  
(愛知県半田市、約14.0万m<sup>2</sup>)



サンケミカル 川崎工場  
(神奈川県川崎市、約1.1万m<sup>2</sup>)

# 海外生産拠点

 三洋化成精細化学品(南通)有限公司



 三大雅精細化学品(南通)有限公司



 Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.



Sanyo Chemical Texas Industries, LLC



Sanyo Chemical & Resins, LLC

# 海外営業拠点

-  三洋化成(上海)貿易有限公司
-  SAN NOPCO (SHANGHAI) TRADING Co., Ltd.
-  DaXiang International Trading (SHANGHAI) Co., Ltd.



-  韓国三洋化成株式会社
-  SAN NOPCO (KOREA) LIMITED



 Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.



 台湾三洋化成股份有限公司

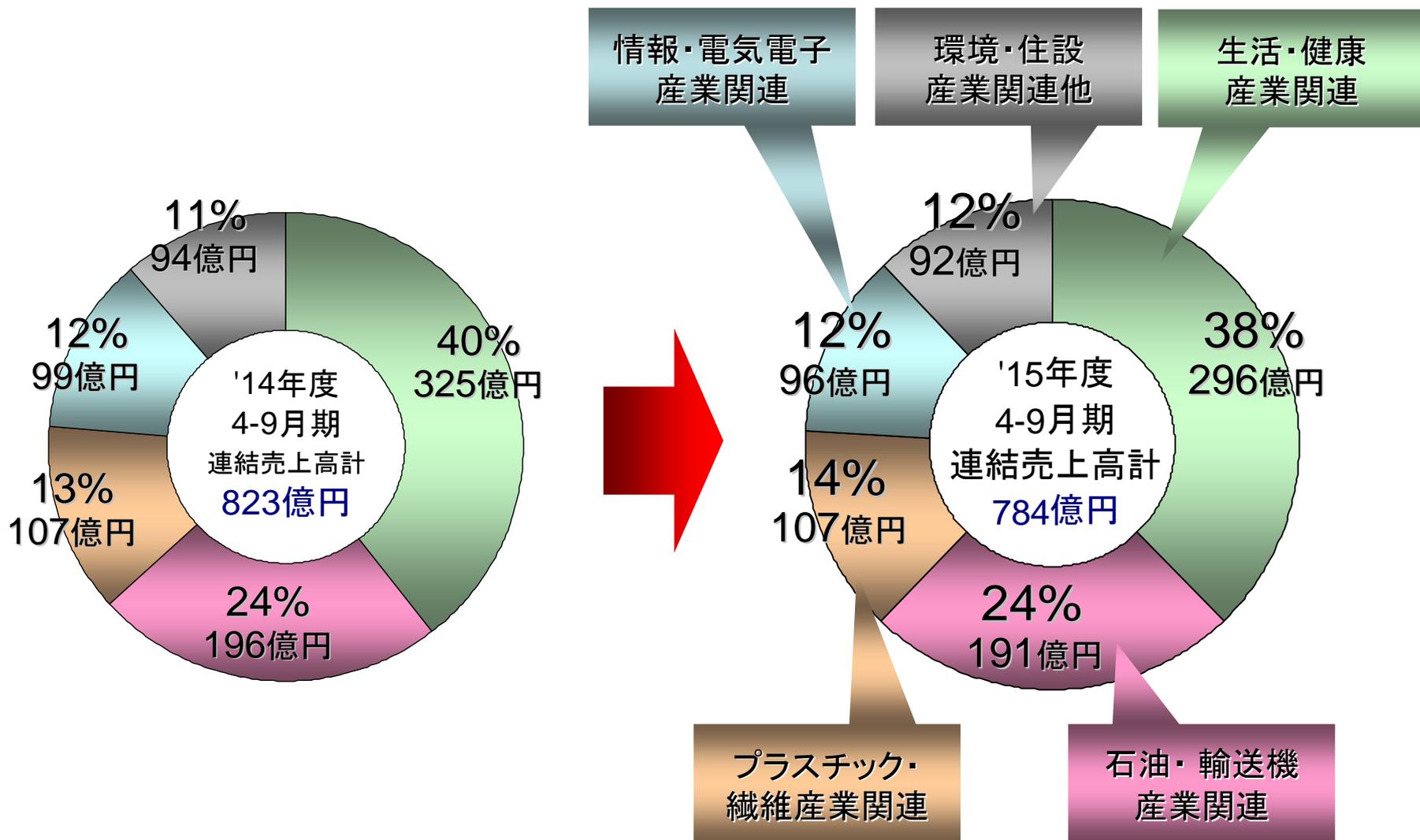


 SANAM Corp.

# 産業分野別主要製品

大分類	中分類	主要製品
生活・健康 産業関連	生活産業関連	洗剤・洗浄剤用界面活性剤、ヘアケア製品用界面活性剤、製紙用薬剤
	健康産業関連	高吸水性樹脂(SAP)、医薬品原料、殺菌消毒剤、外科用止血材、EIA(酵素免疫測定法)用臨床検査薬、人工腎臓用ポッティング材
石油・輸送機産業関連		自動車内装表皮材用ウレタンビーズ(TUB)、ポリウレタンフォーム用原料(PPG)、潤滑油添加剤、燃料油添加剤、水溶性切削油、非ハロゲン系洗浄剤、合成潤滑油ベース、デザインモデル製作用盛り付け樹脂、自動車塗料用樹脂
プラスチック ・繊維 産業関連	プラスチック 産業関連	永久帯電防止剤、顔料分散剤、樹脂改質剤、ポリウレタンエラストマー原料、塗料用樹脂、モデル製作用合成木材
	繊維産業関連	繊維製造用薬剤、炭素繊維用薬剤、ガラス繊維用薬剤、人工皮革・合成皮革用ウレタン樹脂
情報 ・電気電子 産業関連	情報産業関連	重合トナー中間体ポリエステルビーズ(PEB)、トナーバインダー
	電気電子 産業関連	アルミ電解コンデンサ用電解液、電気二重層キャパシタ用電解液、電子材料用粘着剤、電子部品製造工程用薬剤、UV・EB硬化樹脂
環境・住設産業関連他		廃水処理用高分子凝集剤、カチオンモノマー、家具・断熱材用PPG、泥水用薬剤、反応性ホットメルト接着剤、建築シーラント用原料、セメント用薬剤

# 連結産業分野別売上高構成



# '15年度4-9月期 業績

(億円)

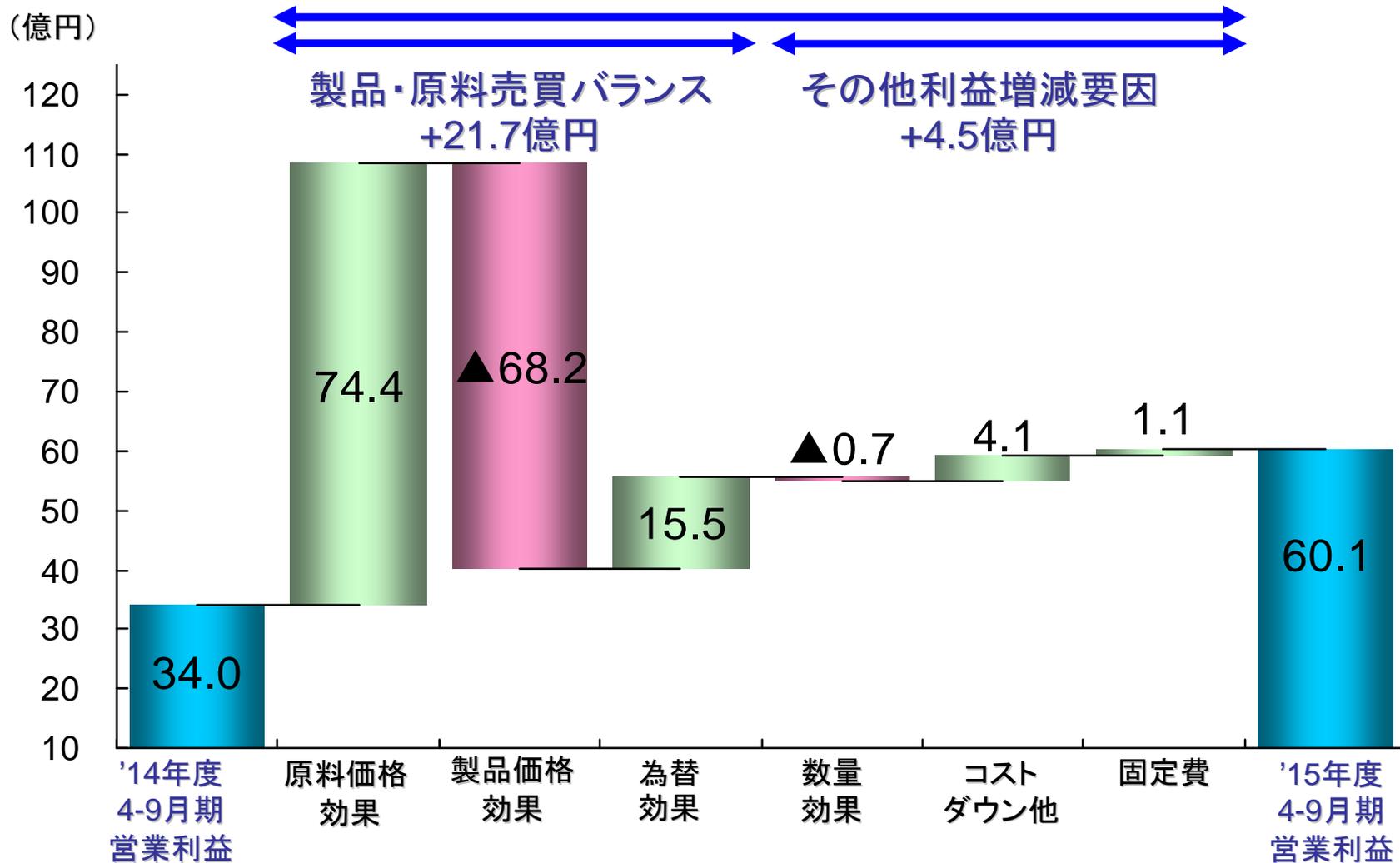
連結	'14年度 4-9月期	'15年度 4-9月期	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
売上高	823.1	784.3	▲38.8	▲5
営業利益	34.0	60.1	26.1	77
経常利益	38.3	65.2	26.9	70
親会社株主に帰属 する四半期純利益	22.7	35.9	13.2	58
包括利益	24.6	23.2	▲1.4	▲6

(億円)

単体	'14年度 4-9月期	'15年度 4-9月期	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
売上高	515.8	496.7	▲19.0	▲4
営業利益	13.0	27.2	14.1	109
経常利益	23.8	40.2	16.3	68
四半期純利益	17.3	29.9	12.6	73

# 連結営業利益の前年同期比増減要因

前年同期比: +26.1億円増益



# 連結純利益の前年同期比増減要因

(億円)

	'14年度 4-9月期	'15年度 4-9月期	増減額
営業利益	34.0	60.1	26.1
持分法投資損益	3.3	1.6	▲1.6
為替差損益	0.7	0.6	▲0.1
その他営業外損益	0.1	2.7	2.5
経常利益	38.3	65.2	26.9
固定資産除却・売却による損益	▲3.2	▲3.3	0.0
その他特別損益	0.1	0.0	0.1
税金等調整前四半期純利益	35.2	62.0	26.8
法人税等	▲9.4	▲22.6	▲13.1
非支配株主に帰属する四半期純利益	▲2.9	▲3.4	▲0.4
親会社株主に帰属する四半期純利益	22.7	35.9	13.2

# 連結貸借対照表

(億円)

	2015年 3月31日	2015年 9月30日	増減額	主な増減要因
流動資産	845	808	▲36	現金及び預金(18)、 受取手形及び売掛金(▲34)、たな卸資産(▲21)
固定資産	965	946	▲18	有形固定資産(7)、投資有価証券(▲29)
資産合計	1,810	1,755	▲55	
流動負債	522	463	▲59	支払手形及び買掛金(▲13)、短期借入金(▲39)
固定負債	110	102	▲8	長期借入金(▲4)、繰延税金負債(▲2)
負債合計	633	565	▲68	
株主資本	945	972	27	当2Q純利益(35)、配当金支払(▲8)
その他 包括利益	173	156	▲17	その他有価証券評価差額金(▲20)
非支配株主持分	58	61	2	
純資産合計	1,176	1,189	13	
負債・純資産合計	1,810	1,755	▲55	

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	'14年度 4-9月期	'15年度 4-9月期	増減額	主な増減要因
営業活動CF	57	128	71	
税金等調整前純利益	35	62	26	
減価償却費	46	43	▲2	
持分法投資損益	▲3	▲1	1	
運転資金の増減	3	43	39	
法人税等	▲13	▲10	3	
その他	▲9	▲7	2	
投資活動CF	▲37	▲57	▲19	
フリーCF	20	71	51	
財務活動CF	▲12	▲53	▲40	(15年度4-9月期) 借入・返済(▲42)
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲3	0	3	
現金及び現金同等物の増減額	4	18	14	
現金及び現金同等物の期首残高	154	160	5	
現金及び現金同等物第2四半期末残高	159	179	20	

# '15年度業績予想および4-9月期進捗率

(億円)

連結	'15年度 通期	'15年度 4-9月期		'14年度 通期
	予想値*	実績	進捗率(%)	実績
売上高	1,580.0	784.3	50	1,670.4
営業利益	120.0	60.1	50	89.4
経常利益	130.0	65.2	50	102.7
親会社株主に帰属 する純利益	75.0	35.9	48	58.7

\*平成27年10月30日公表

単体	'15年度 通期	'15年度 4-9月期		'14年度 通期
	予想値*	実績	進捗率(%)	実績
売上高	980.0	496.7	51	1,056.0
営業利益	55.0	27.2	50	38.2
経常利益	80.0	40.2	50	59.6
純利益	60.0	29.9	50	43.6

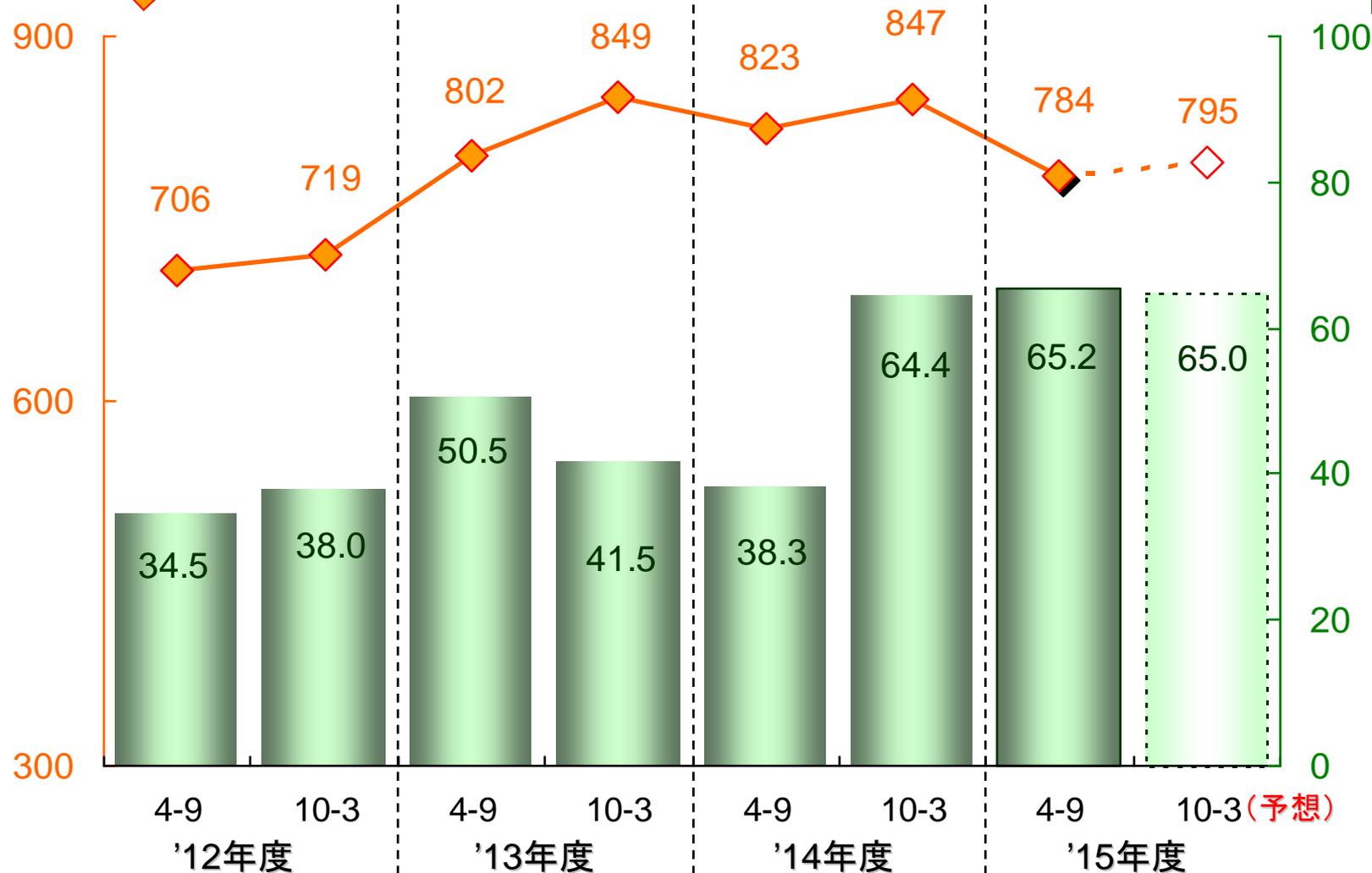
\*平成27年10月30日公表

	期初前提条件	'15上期	'15下期見込
国産ナフサ価格(千円/kl)	50.0	47.9	40.0
為替レート(円/\$)	118.0	121.9	120.0

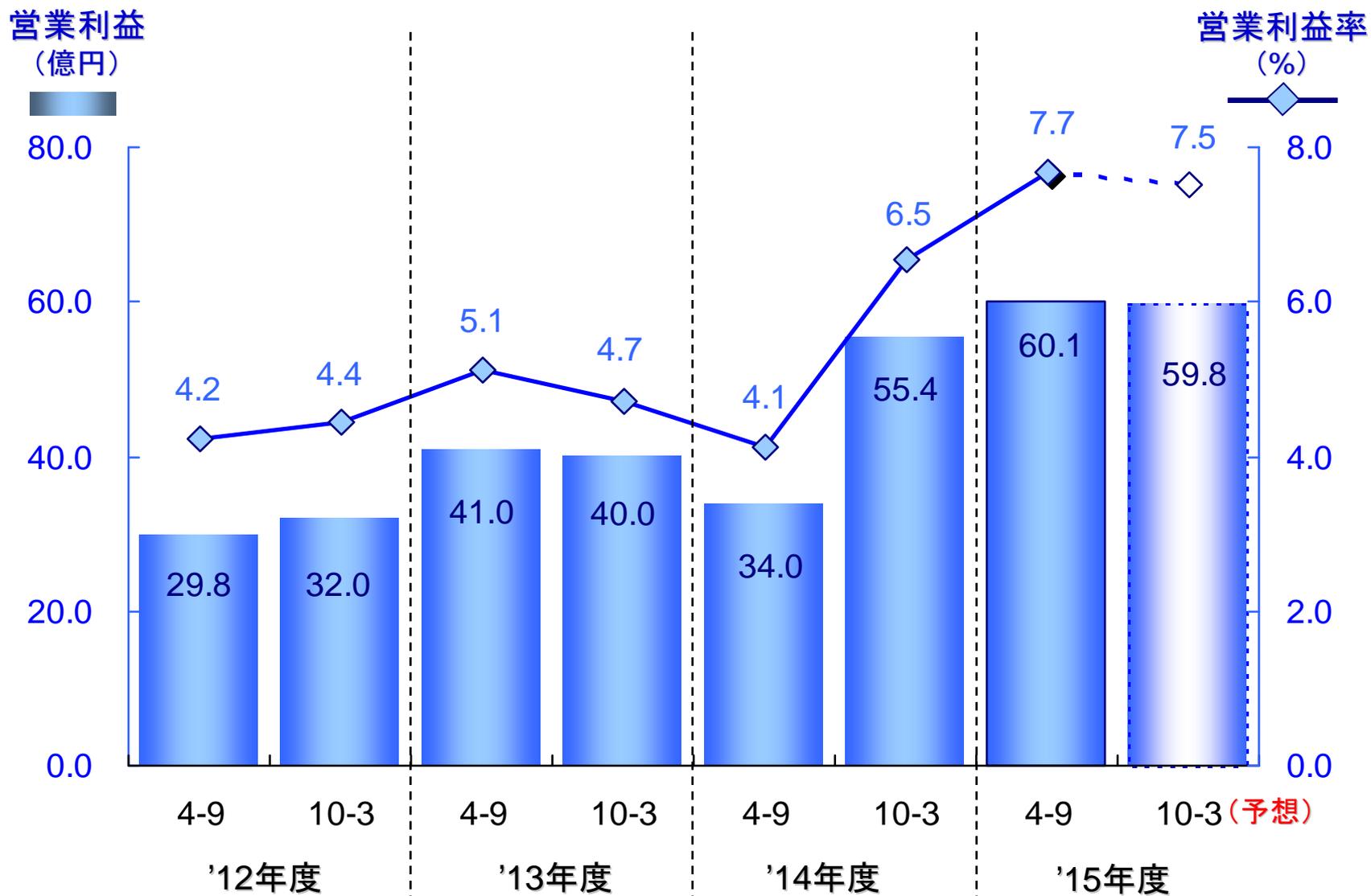
# 連結業績の推移

売上高  
(億円)

経常利益  
(億円)



# 連結営業利益(同率)の推移



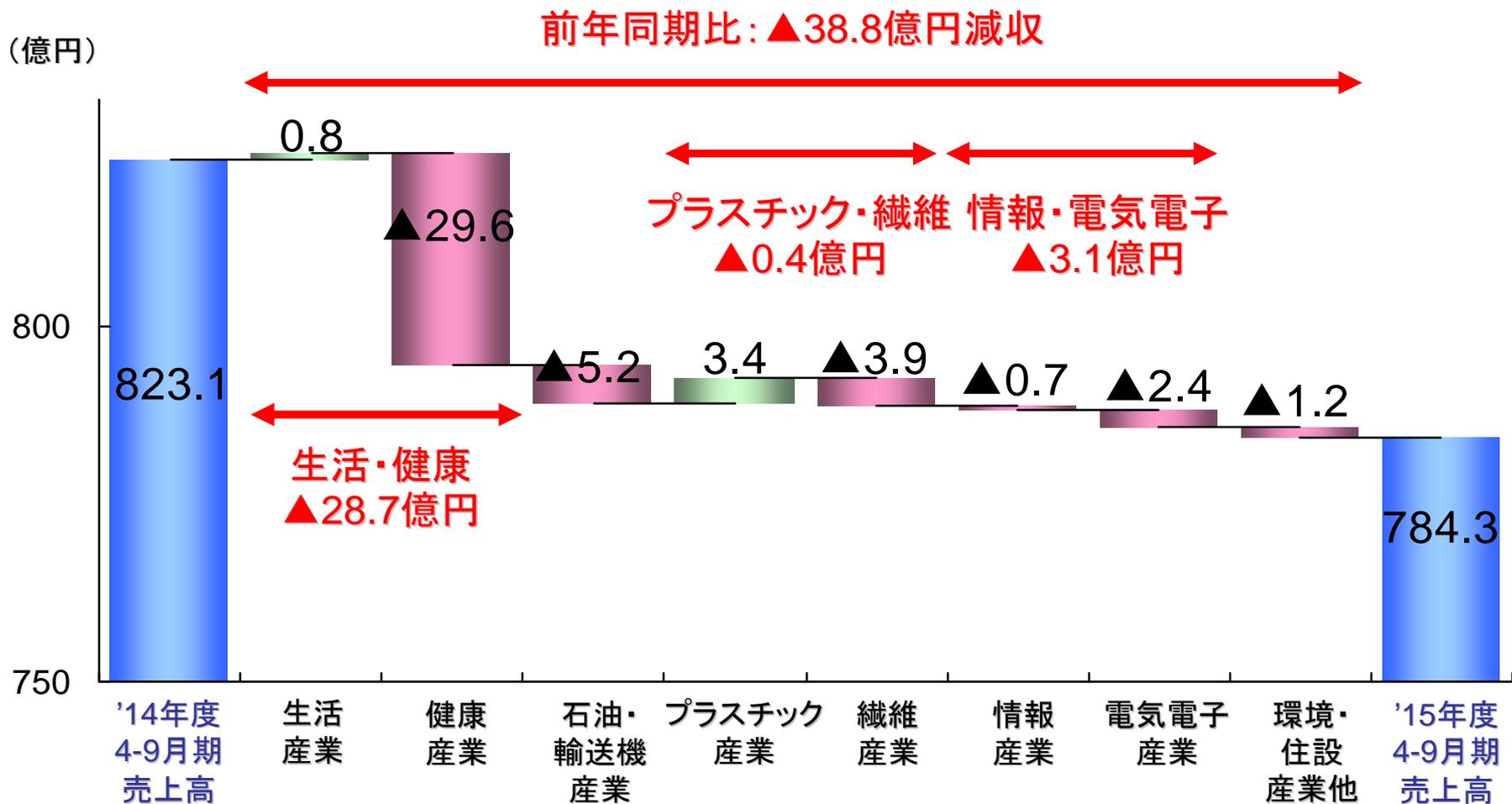
# '15年度4-9月期 産業分野別業績

(億円)

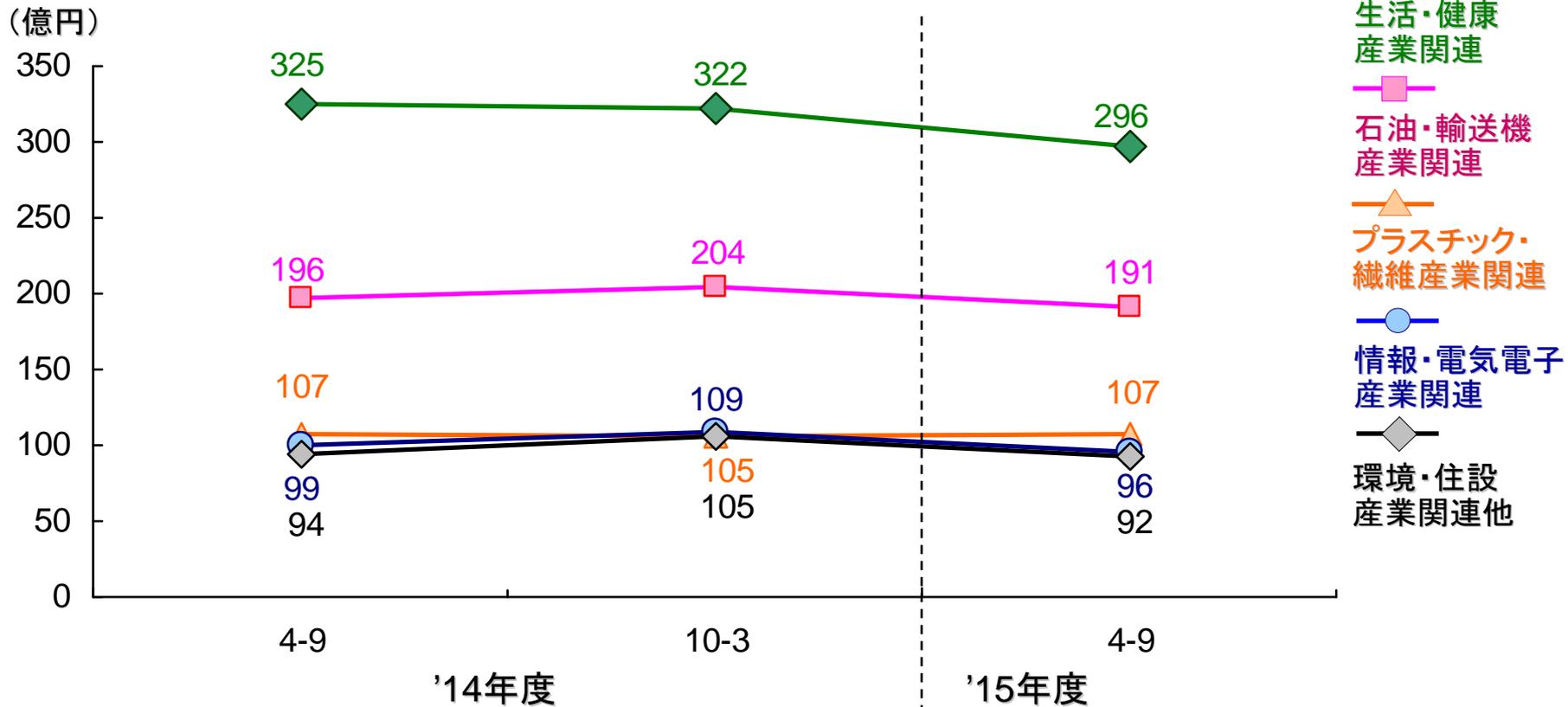
産業分野	売上高			営業利益		
	'14年度 4-9月期	'15年度 4-9月期	増減額	'14年度 4-9月期	'15年度 4-9月期	増減額
生活・健康産業関連	325.1	296.3	▲28.7	15.2	24.0	8.7
生活産業関連	63.5	64.3	0.8			
健康産業関連	261.6	231.9	▲29.6			
石油・輸送機産業関連	196.8	191.6	▲5.2	3.9	9.2	5.2
プラスチック・繊維産業関連	107.5	107.1	▲0.4	11.6	15.6	4.0
プラスチック産業関連	69.4	72.9	3.4			
繊維産業関連	38.0	34.1	▲3.9			
情報・電気電子産業関連	99.3	96.2	▲3.1	2.3	7.0	4.6
情報産業関連	67.1	66.4	▲0.7			
電気電子産業関連	32.2	29.7	▲2.4			
環境・住設産業関連他	94.2	92.9	▲1.2	0.8	4.2	3.3
合計	823.1	784.3	▲38.8	34.0	60.1	26.1

\* 当第1四半期連結会計期間よりセグメントの業績をより適切に評価するために費用の配賦基準を変更しております。  
このため、前第2四半期連結累計期間の各セグメントの営業利益については変更後の算定方法により組替えて比較を行っています。17

# 連結売上高の産業分野別前年同期比増減



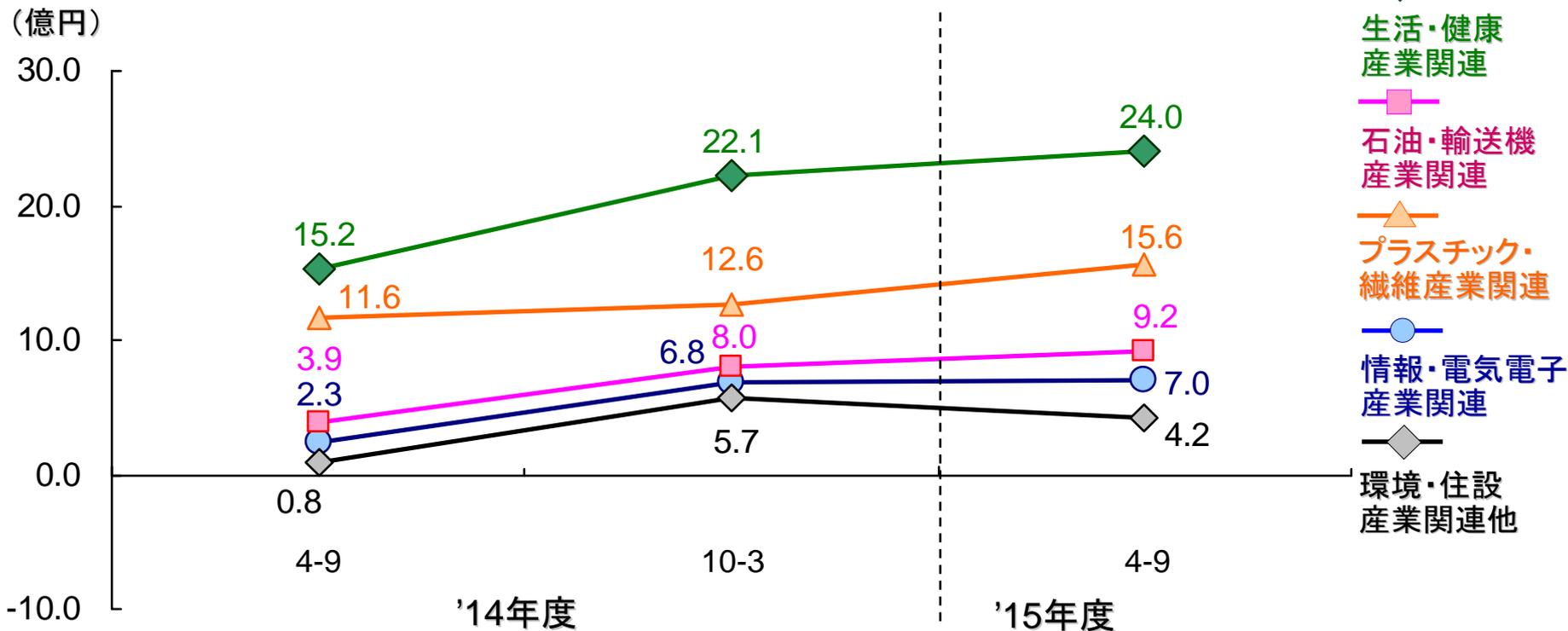
# 連結産業分野別売上高の推移



## 上期業績の主な増減要因(前年同期比)

- 生活・健康産業 : SAPの需要は堅調なもの、原料価格下落に伴う製品価格の改定により減収
- 石油・輸送機産業 : 国内自動車生産台数の減少および原料価格下落に伴う製品価格の改定により減収
- プラスチック・繊維産業 : 中国市場低迷のため繊維用薬剤は低調なもの、永久帯電防止剤の拡販、ゴム・プラスチックの製造過程で使用される界面活性剤が好調に推移し増収
- 情報・電気電子産業 : FPD用樹脂、電子材料用粘着剤の需要減少により減収
- 環境・住設産業他 : カチオンモノマー、家具断熱材用原料(PPG)などが好調に推移したものの、建築用シーラントの国内市場価格が下落したため減収

# 連結産業分野別営業利益の推移



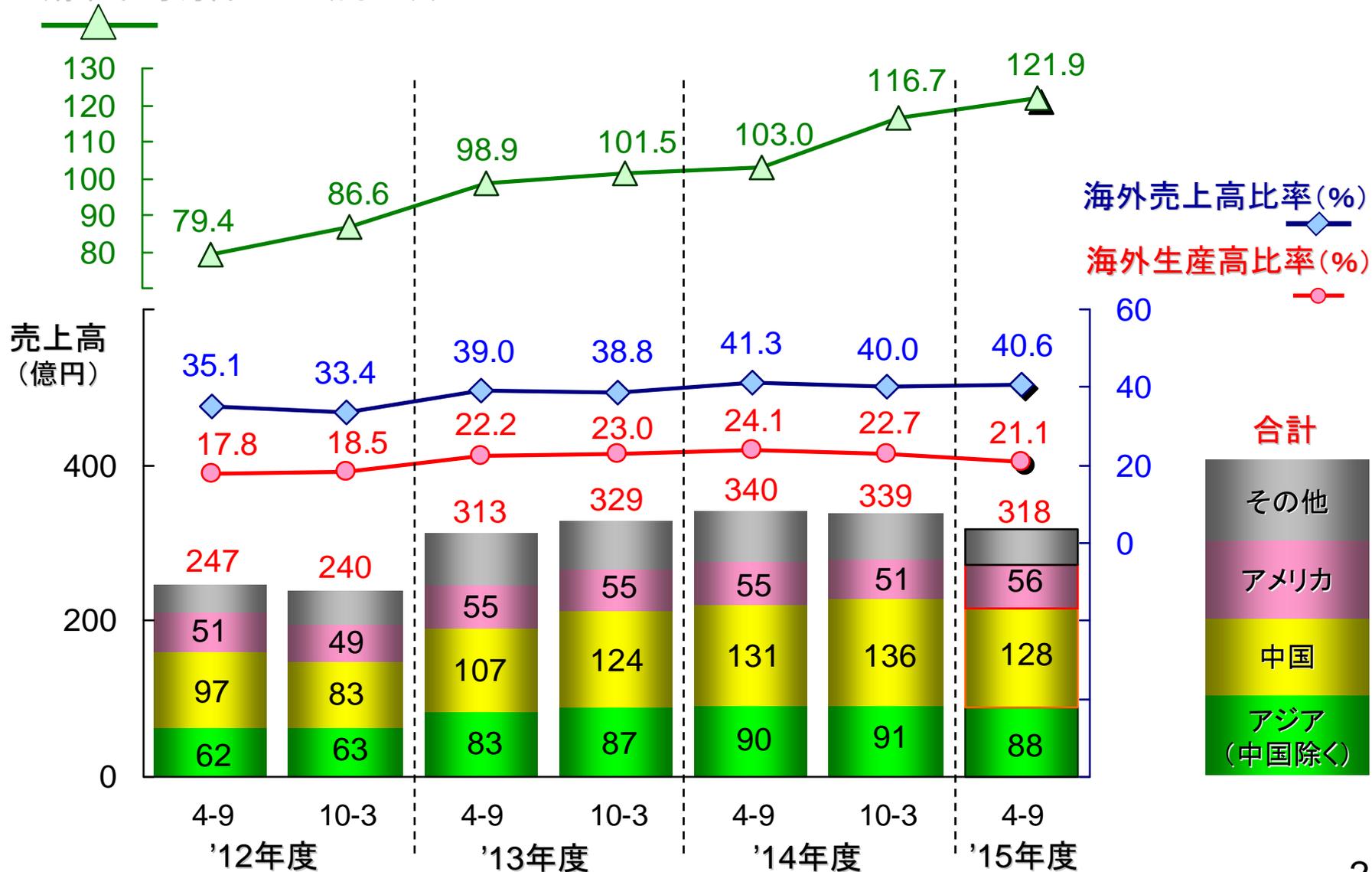
\* 当第1四半期連結会計期間よりセグメントの業績をより適切に評価するために費用の配賦基準を変更しております。このため、前期の各セグメントの営業利益については変更後の算定方法により組替えて比較を行っています。

## 上期業績の主な増減要因(前年同期比)

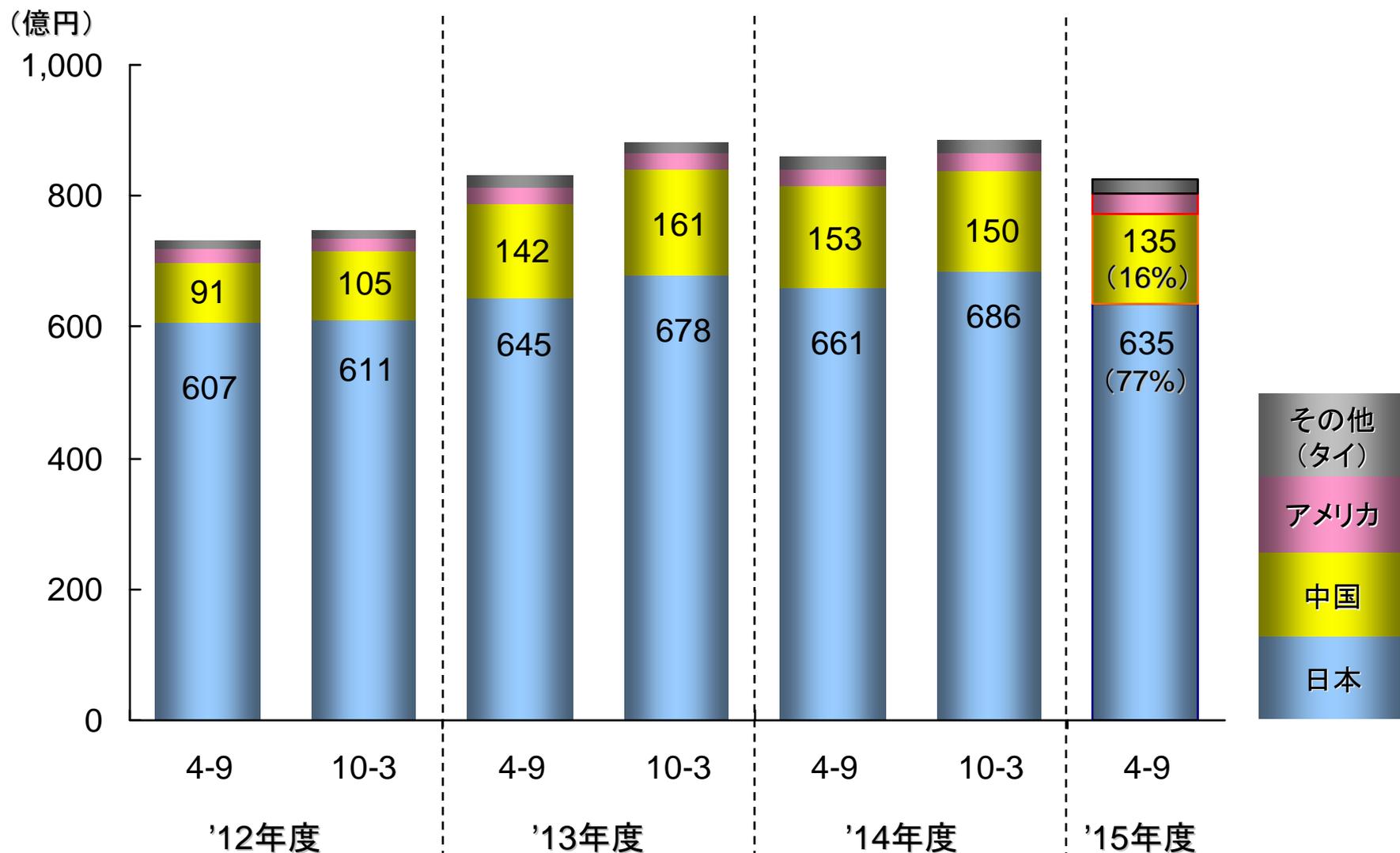
全セグメントにおいて、原料価格の低下および円安により増益。

# 連結海外売上高の推移

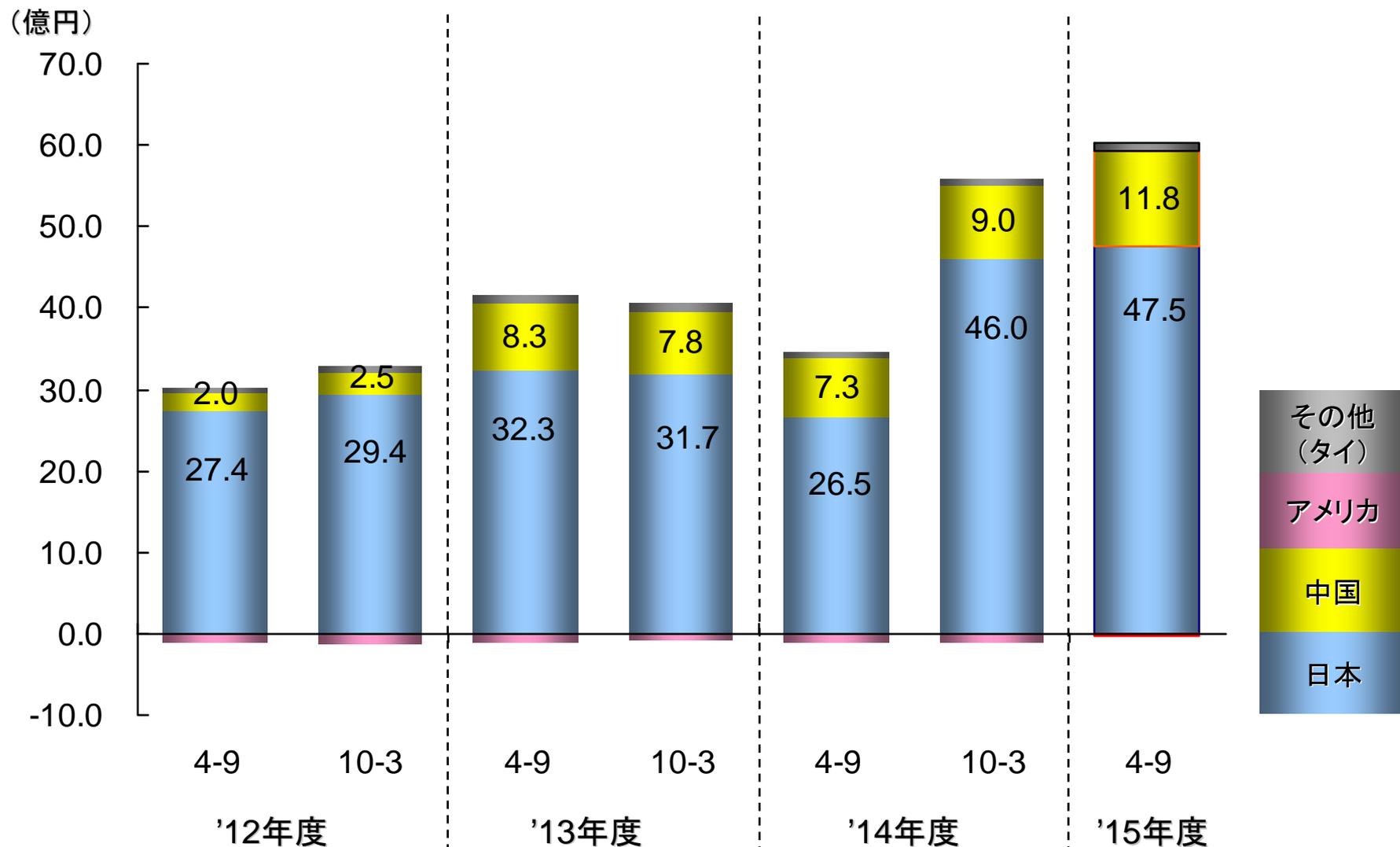
期中平均為替レート(円 / \$)



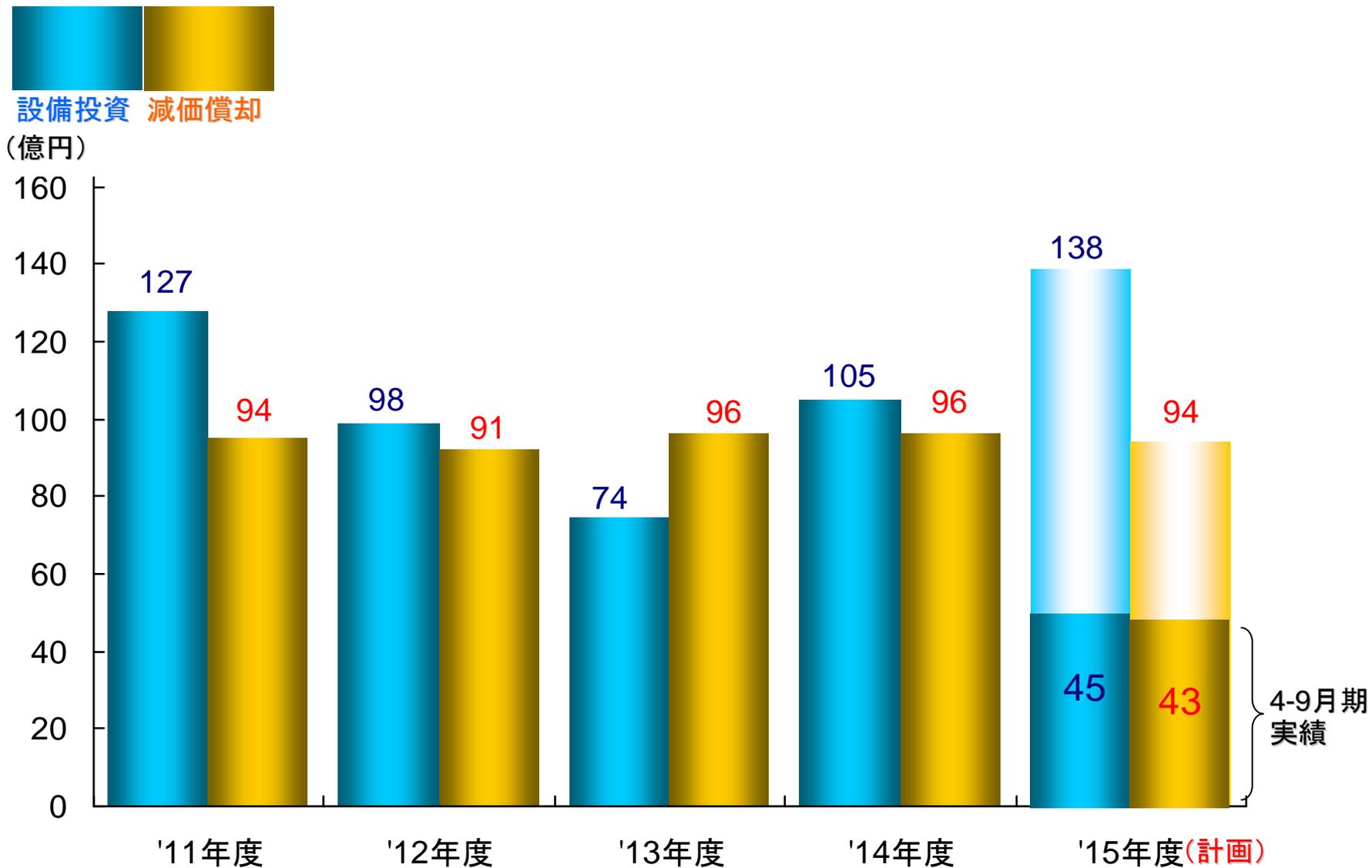
# 連結所在地別売上高の推移(単純合算)



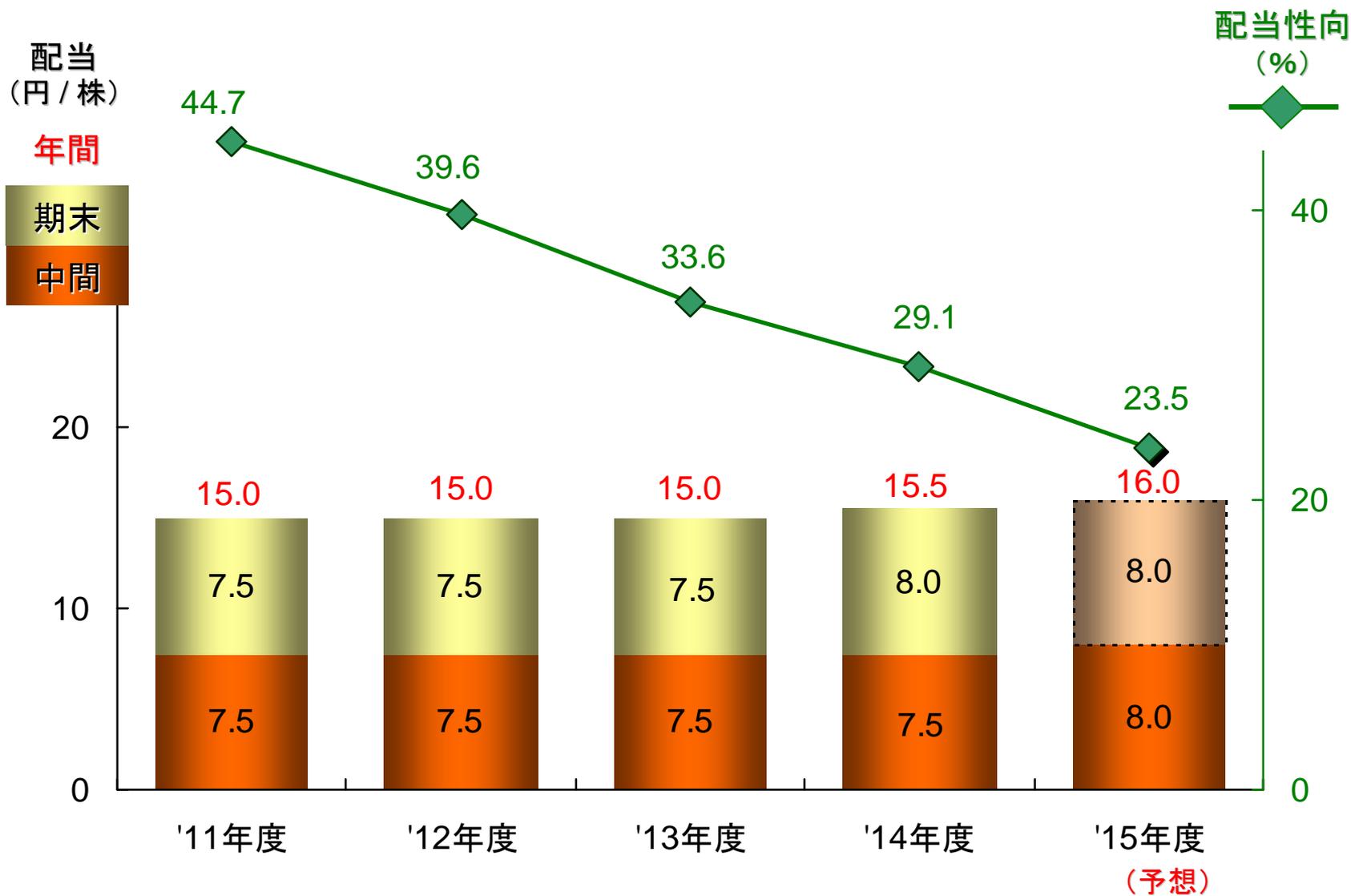
# 連結所在地別営業利益の推移(単純合算)



# 設備投資と減価償却(連結)



# 1株当たり配当と配当性向の推移(連結)



# 第9次中期経営計画 *Sanyo Global Innovation 200*

## 既存事業の強化

基盤4事業 (SAP、潤滑油添加剤、画像形成材料、AOA(\*1))

\*1)AOA・・・アルキレンオキシドアダクトの略でPPGや界面活性剤などを含む

市場規模が大きい事業分野でプロセス革新や積極投資による拡大を目指す

高付加価値製品群

グローバル市場におけるニッチ領域で市場ニーズに合わせた開発・拡販を推進し、収益の拡大を図る

## 新規事業の立ち上げ

エネルギー・エレクトロニクス分野、  
バイオ・メディカル分野を中心に新規事業の橋頭堡を築く

# TOPICS (1)

## SAP生産能力を増強

- ・SDN第4期増設完了（'15年7月稼働）。
- ・マレーシアに生産拠点を新設（'18年夏稼働予定）。

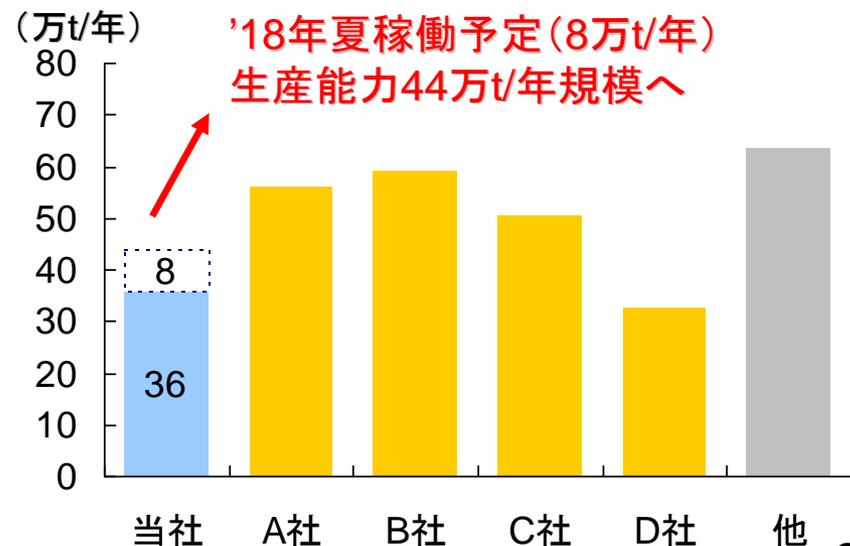


SDP GLOBAL (MALAYSIA) SDN. BHD.

所在地 : マレーシア、ジョホール州  
 資本金 : 約70億円  
 持株比率 : SDPグローバル株式会社 100%  
 稼働時期 : 2018年夏を予定  
 投資金額 : 約110億円

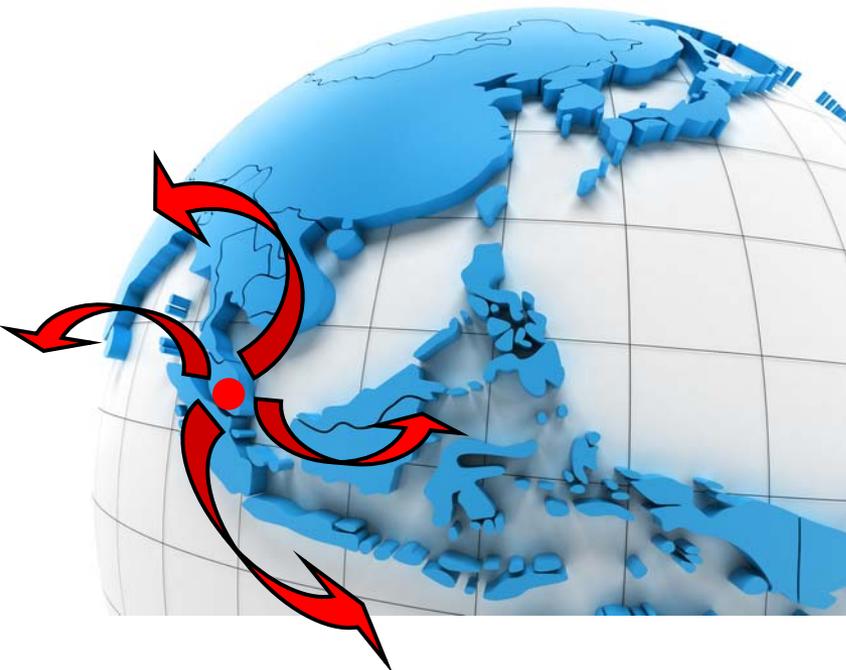
### SAPメーカー別世界生産能力

（'15年10月末、自社調査）



# TOPICS (1)

## SAP生産能力を増強



ASEANの中心に位置する  
マレーシアから世界へ！

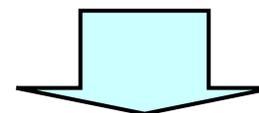
長年にわたり培われた  
紙おむつメーカーとの信頼関係

+

競争力のあるSAPの  
継続的開発

+

豊田通商の販売、物流網



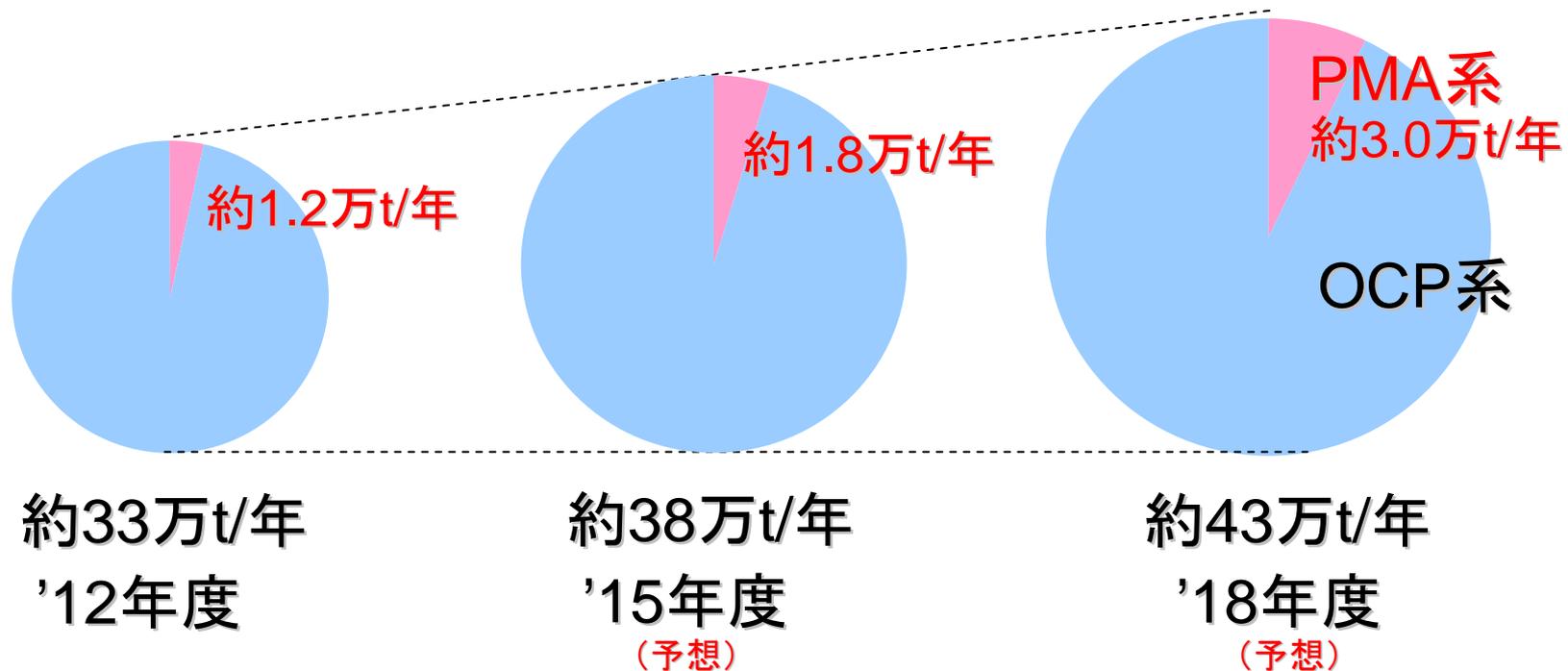
**世界4極体制を目指す！**

(日本、中国は既存。マレーシア'18年予定。米国等検討中。)

## TOPICS (2)

### 潤滑油添加剤事業本部を設置

エンジン油用潤滑油添加剤市場規模(自社調査)



省燃費指向の高まりにより、先進国を中心に、より燃費効率の良いPMA系潤滑油添加剤の市場が拡大

## TOPICS (2)

### 潤滑油添加剤事業本部を設置

- 第9次中期経営計画における基盤4事業の1つとして、グローバル化を推進し、事業拡大を目指す。



- '15年10月末時点で生産拠点あり
- ▲ 今後、生産拠点設置の可能性あり

**グローバルに連携して  
素早い意思決定と最適なコントロールを！**



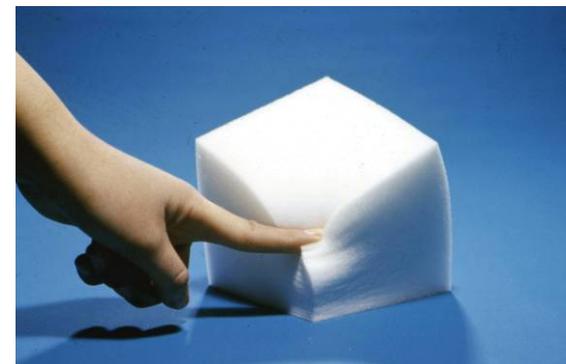
- 潤滑油添加剤『アクルーブ』は、潤滑油の温度による粘度変化を小さくする作用(粘度指数向上剤)を担い、自動車等の燃費向上に寄与

## TOPICS (3)

# タイ・PTTグローバルケミカル社との ポリオール事業の協業検討の開始

PTTグローバルケミカル(PTTGC)および  
豊田通商と共同で、基本設計を進める覚書を締結。

タイのラヨン群を候補地として、  
2019年に製造能力13万トンの設備稼働開始を目標に、  
フィージビリティスタディを進める。



■ポリオールはポリウレタンの原料。

## TOPICS (4)

# バイオ・メディカル分野にプロジェクトチームを設置

来年4月に事業本部として独立を目指す。

非生物由来ウレタン止血シーラント( '14年2月上市)



高速測定が可能な免疫分析装置

アキュラシード専用検査用試薬( '15年11月上市)

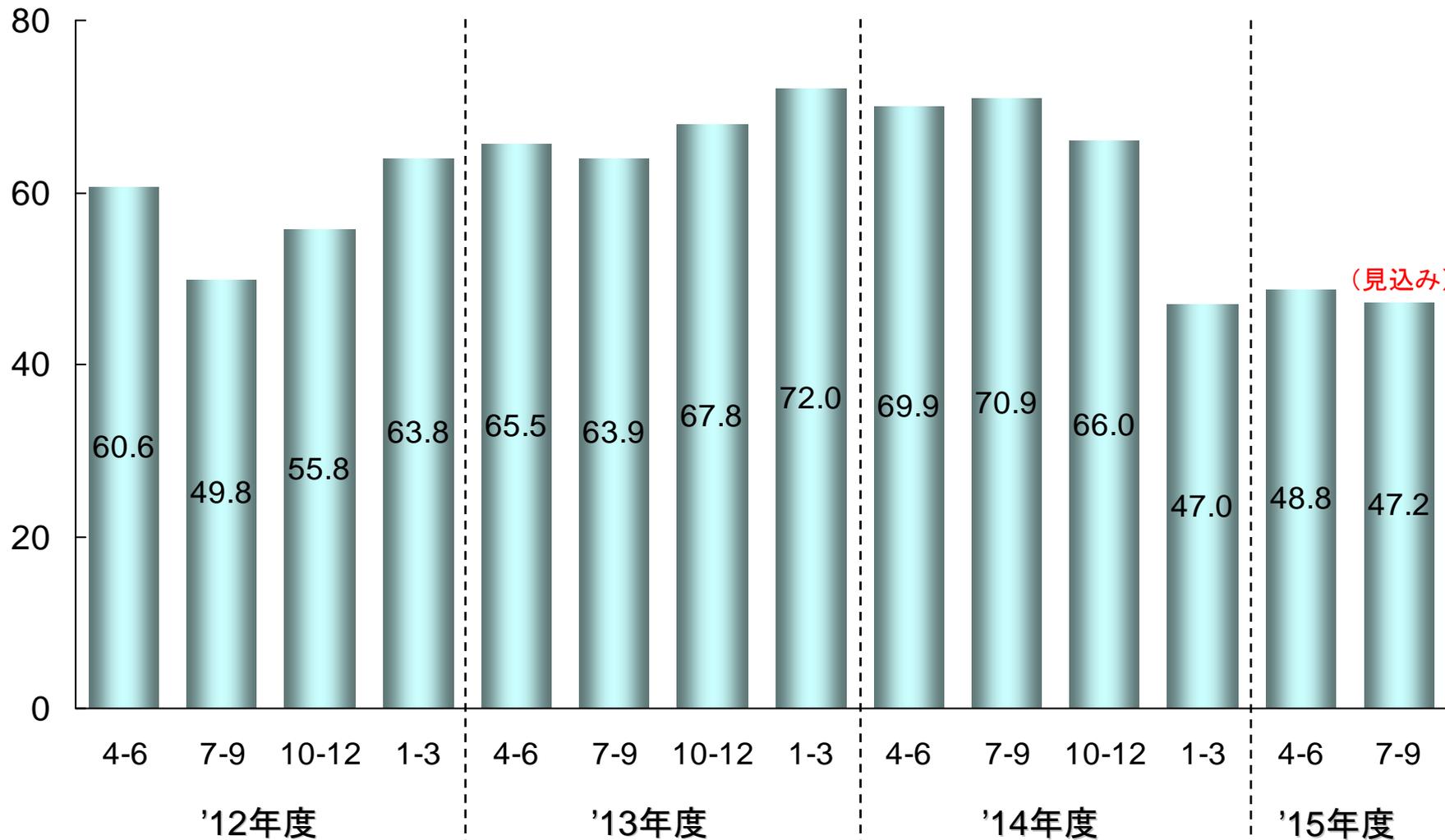
機能的タンパク質シルクエラスチン(上市に向け共同開発中)

有用タンパク質の高効率生産システム(上市に向け共同開発中)

# 参考資料

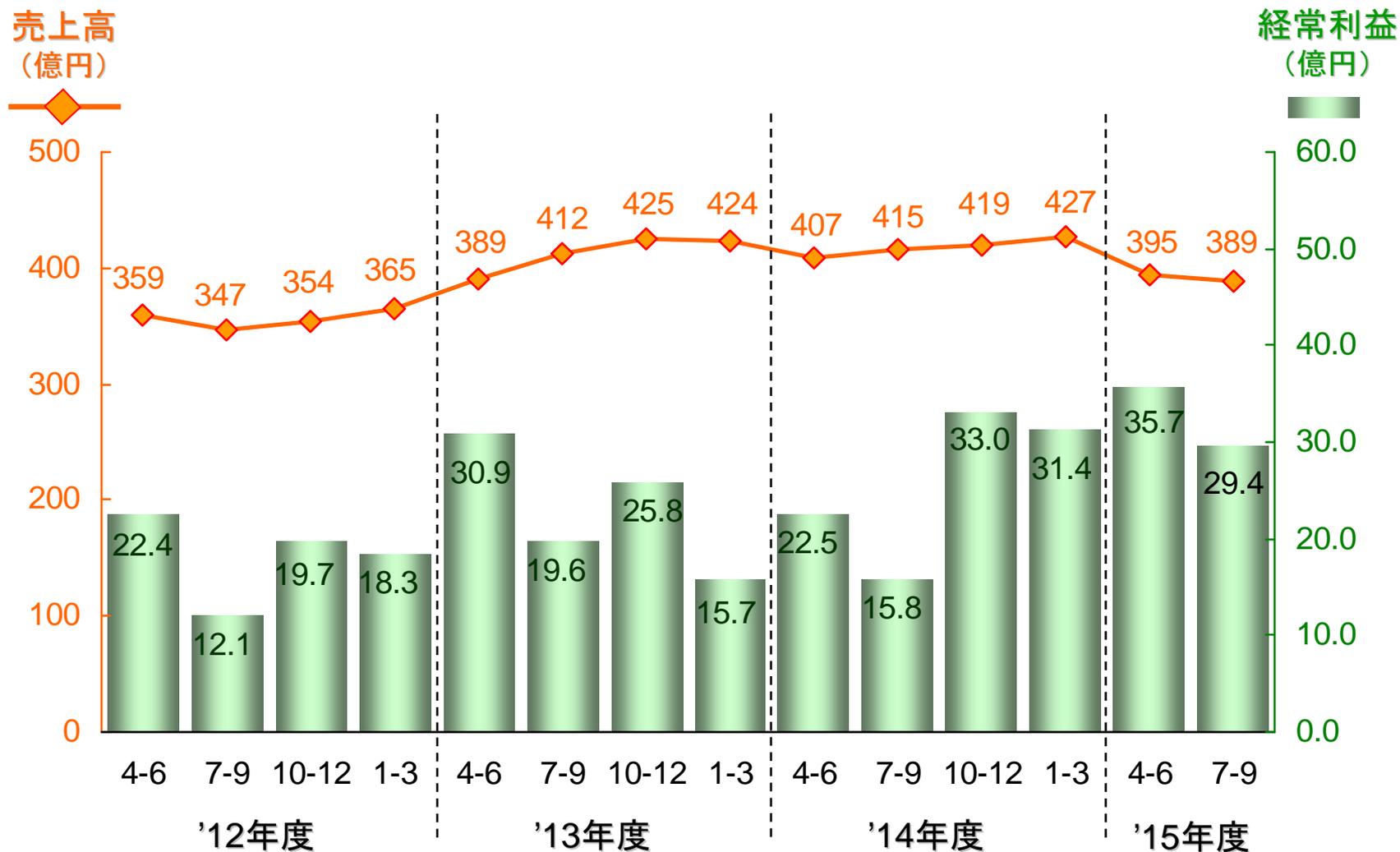
# 国産ナフサ価格の推移

国産ナフサ価格  
(千円/kl)

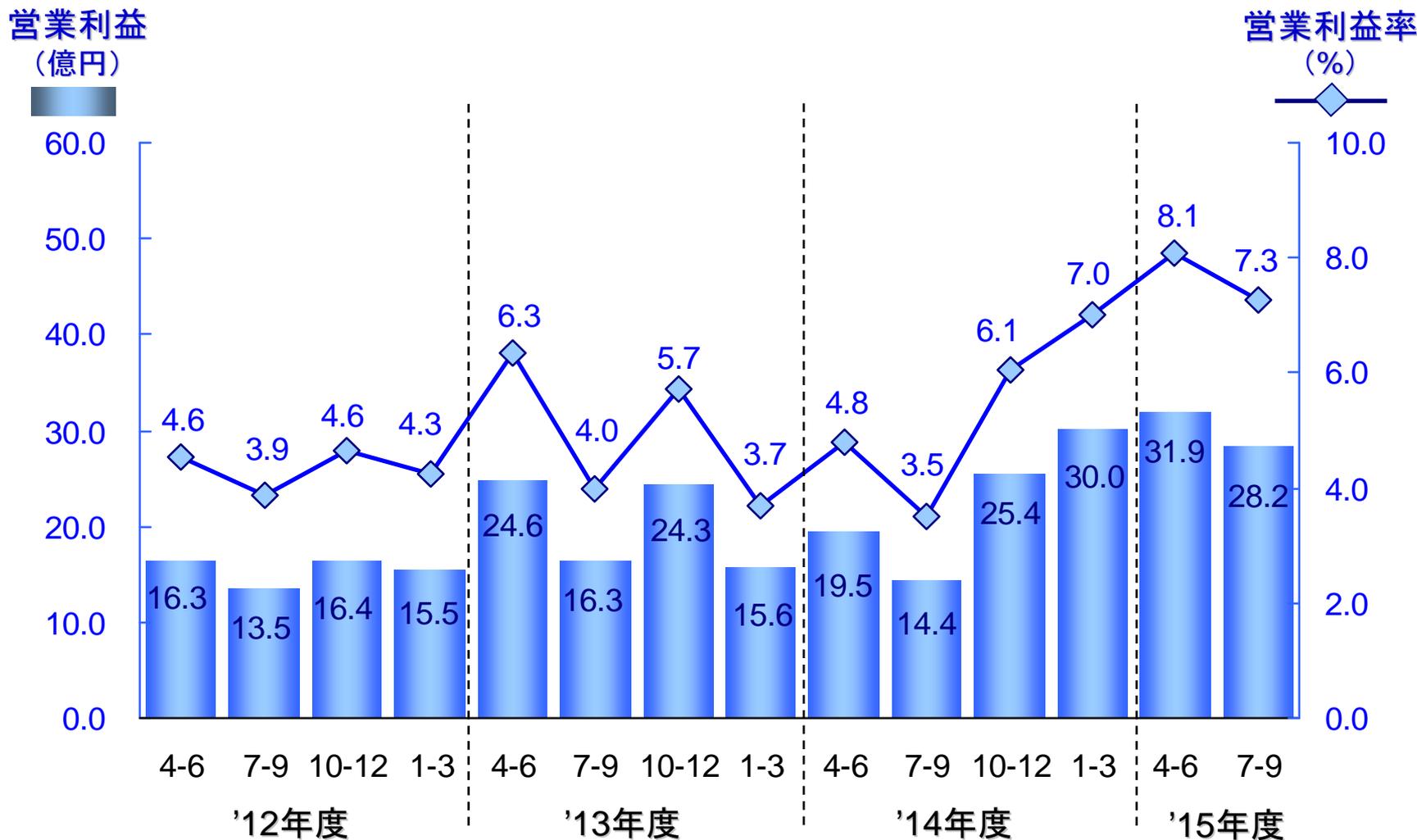


(参考-1)

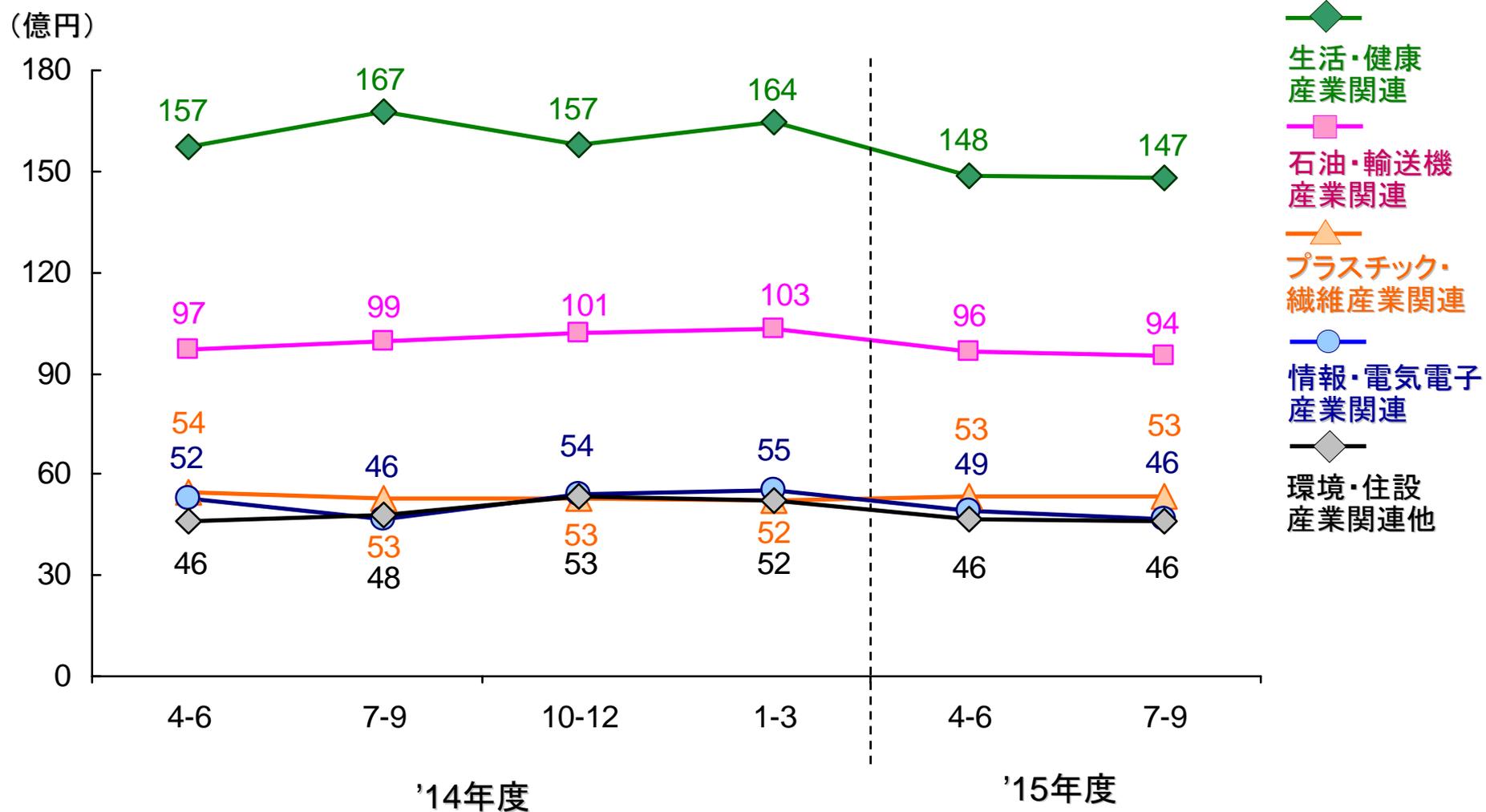
# 連結業績の推移



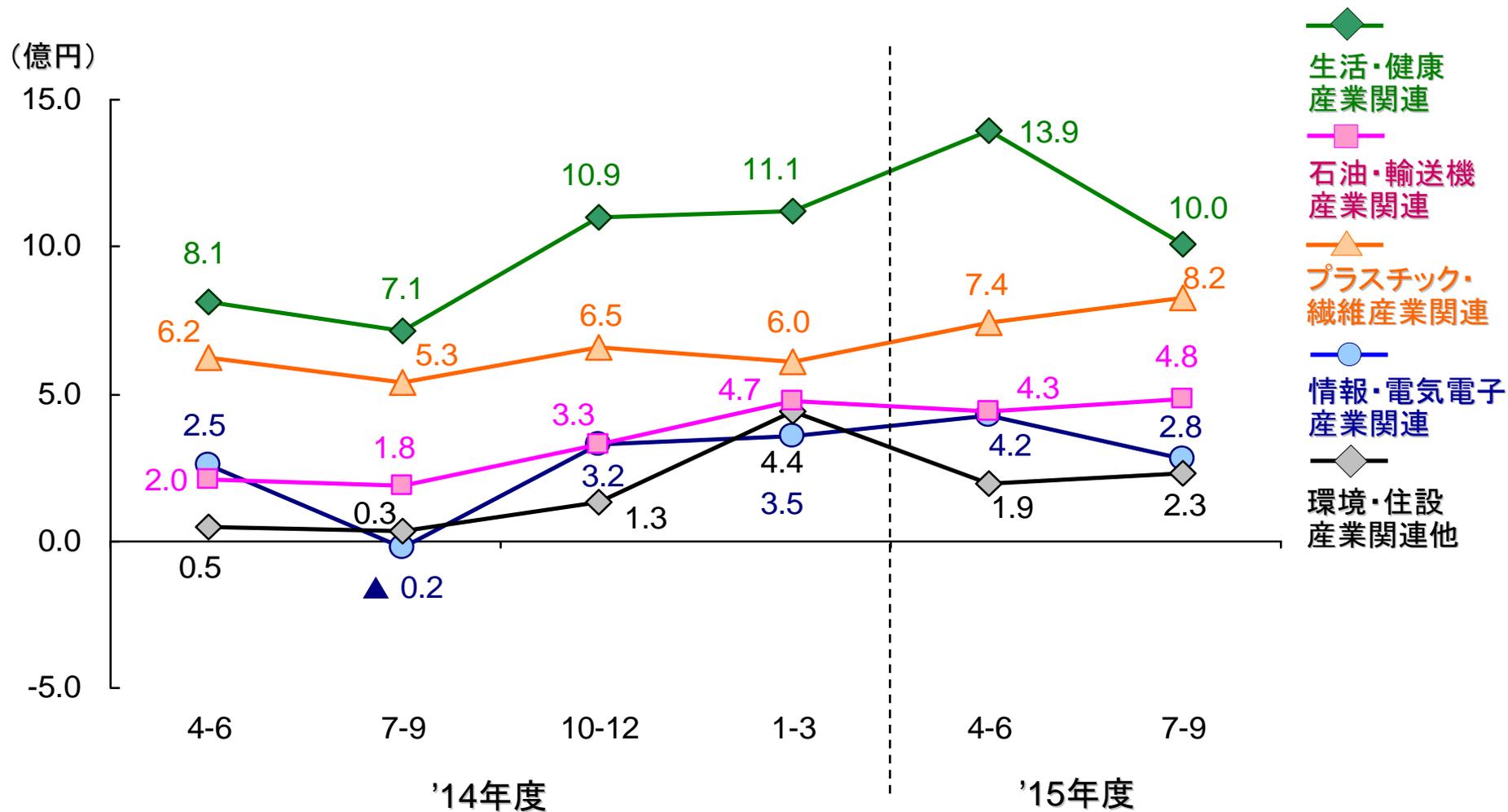
# 連結営業利益(同率)の推移



# 連結産業分野別売上高の推移



# 連結産業分野別営業利益の推移

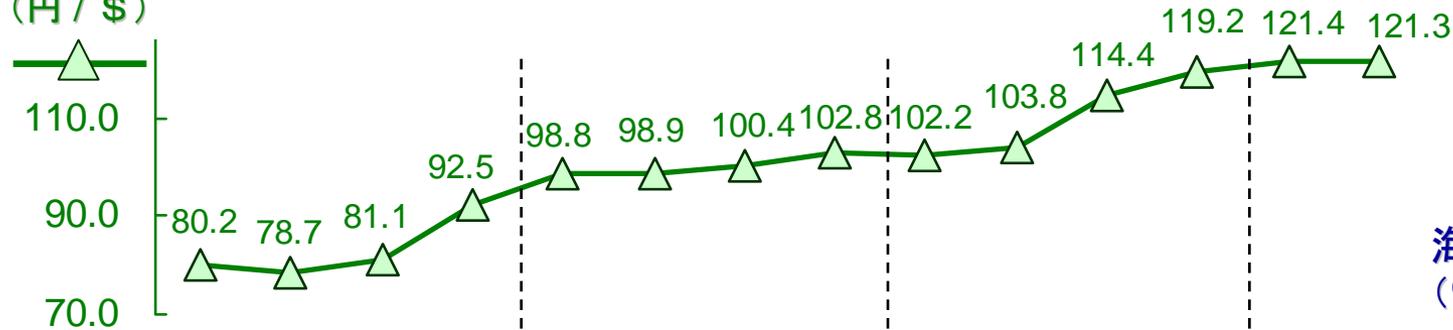


\* 当第1四半期連結会計期間よりセグメントの業績をより適切に評価するために費用の配賦基準を変更しております。このため、前期の各セグメントの営業利益については変更後の算定方法により組替えて比較を行っています。

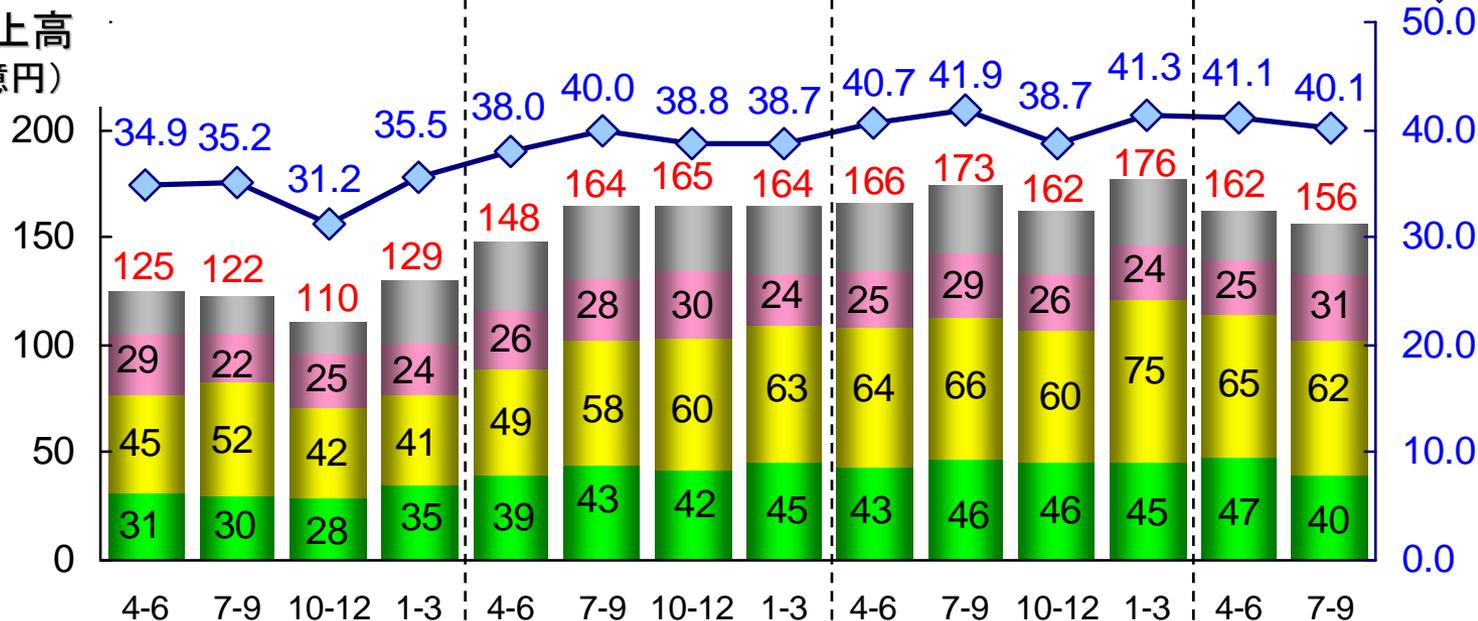
(参考-5)

# 連結海外売上高の推移

為替(期中平均)  
(円/\$)



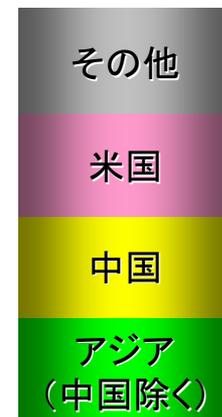
売上高  
(億円)



海外売上高比率  
(%)



合計



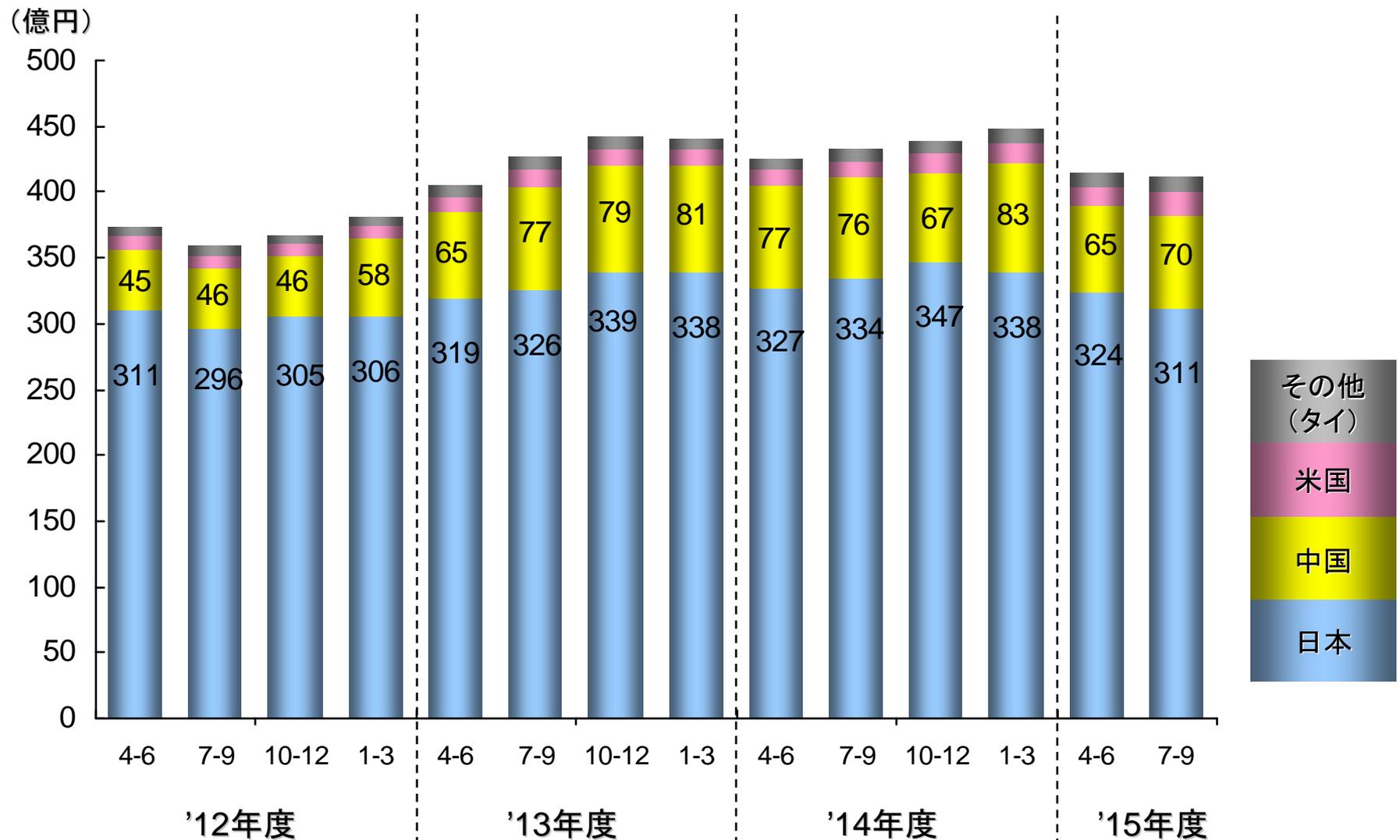
'12年度

'13年度

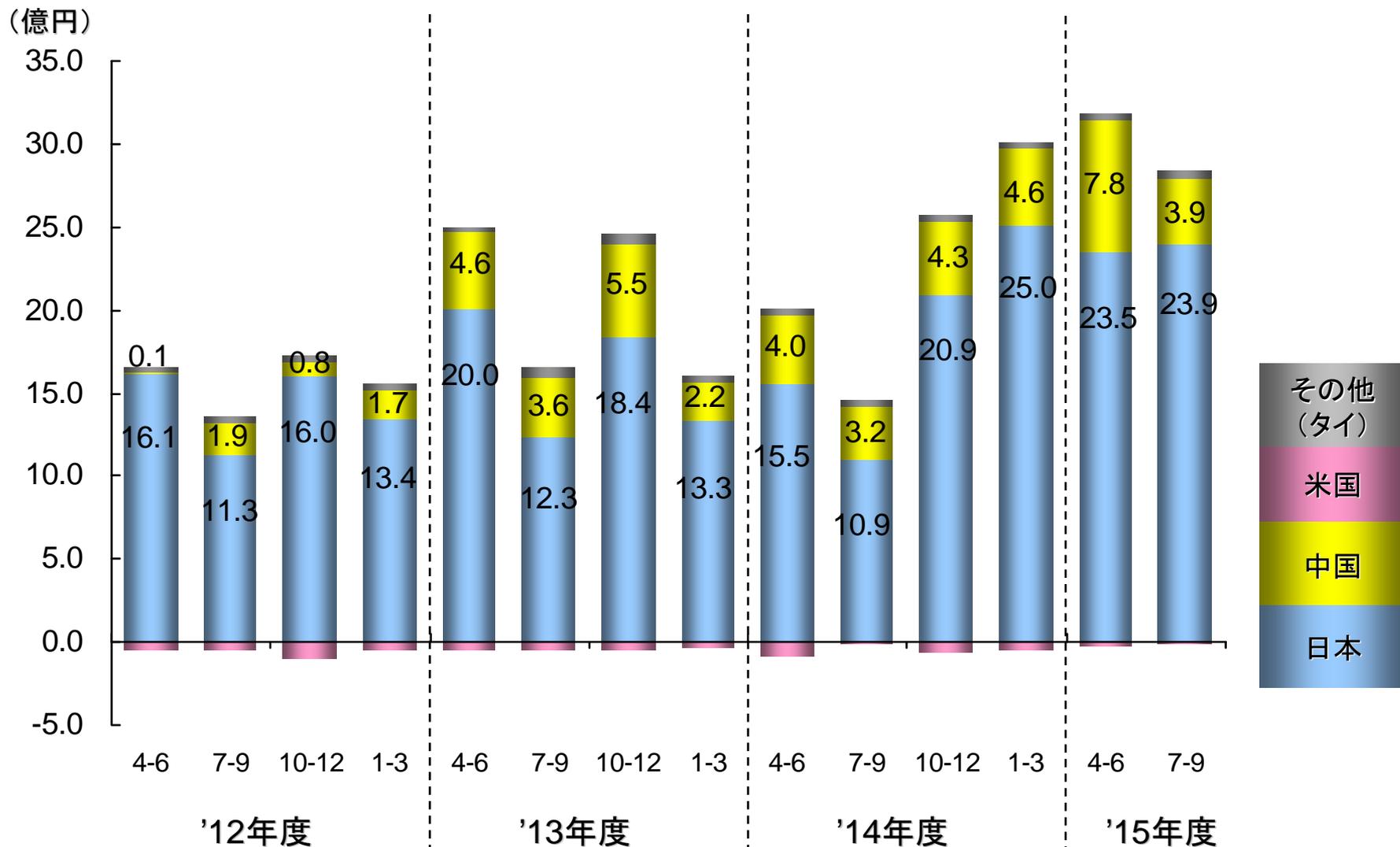
'14年度

'15年度

# 連結所在地別売上高の推移(単純合算)



# 連結所在地別営業利益の推移(単純合算)



# '15年度4-9月期 所在地別業績

(億円)

	売上高			営業利益		
	'14年度 4-9月期	'15年度 4-9月期	増減額	'14年度 4-9月期	'15年度 4-9月期	増減額
日本	661.7	635.7	▲26.0	26.5	47.5	20.9
米国	26.0	33.8	7.7	▲1.0	▲0.3	0.6
中国	153.7	135.5	▲18.2	7.3	11.8	4.4
その他(タイ)	17.2	20.2	3.0	0.7	0.8	0.1
合計*	823.1	784.3	▲38.8	34.0	60.1	26.1

\* 合計値はセグメント間の内部取引等の金額を控除した数値

## 国内連結子会社(5社)

会社名	略号	議決権所有割合	事業内容
SDPグローバル(株)	SDP	三洋化成工業(株) 70% 豊田通商(株) 30%	高吸水性樹脂の製造販売
サンノブコ(株)	SNL	三洋化成工業(株) 100%	紙・パルプ薬剤、塗料用薬剤、 各種工業用薬剤等の製造販売
サンケミカル(株)	SCC	三洋化成工業(株) 50% JX日鉱日石エネルギー(株) 50%	ポリウレタンフォーム用原料等の製造
サンアプロ(株)	SA	三洋化成工業(株) 50% エアー・プロダクツ 50%	エポキシ樹脂硬化促進剤、 ウレタン化反応触媒等の製造販売
三洋運輸(株)	三運	三洋化成工業(株) 100%	運送業

# 海外連結子会社(7社)

会社名	所在国	略号	議決権所有割合	事業内容
三洋化成精細化学品 (南通)有限公司	中国	SKN	三洋化成工業(株) 100%	界面活性剤、 ウレタン樹脂等の製造
三大雅精細化学品 (南通)有限公司	中国	SDN	SDPグローバル(株) 100%	高吸水性樹脂の製造販売
三洋化成(上海)貿易 有限公司	中国	SCST	三洋化成工業(株) 100%	界面活性剤、 ウレタン樹脂等の販売
Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.	タイ	SKT	三洋化成工業(株) 89% 豊田通商(株)ほか 11%	界面活性剤、ウレタン樹脂 等の製造販売
SANAM Corporation	米国	SANAM	三洋化成工業(株) 100%	米国子会社の統括会社、 潤滑油添加剤、ウレタン ビーズ等の販売
Sanyo Chemical & Resins, LLC	米国	SCR	SANAM Corporation 100%	潤滑油添加剤の製造
Sanyo Chemical Texas Industries, LLC	米国	SCTI	SANAM Corporation 100%	ウレタンビーズの製造

# 持分法適用会社(5社)

会社名	略号	議決権所有割合	事業内容
(株)サン・ペトロケミカル	SPCC	三洋化成工業(株) 50% JX日鉱日石エネルギー(株) 50%	合成ゴム原料の製造
Sunrise Chemical LLC [米国]	SRC	SANAM Corp. 50% JX・ニッポン・ケミカル・テキサス 50%	合成ゴム原料の製造
名古屋三洋倉庫(株)	名三倉	三洋化成工業(株) 100%	倉庫業
塩浜ケミカル倉庫(株)	塩ケミ	三洋化成工業(株) 50% JX日鉱日石エネルギー(株) 50%	倉庫業
(株)サンリビング	SL	三洋化成工業(株) 100%	不動産、保険代理業